

各 位

平成 18 年 3 月 13 日

株式会社ライブドアマーケティング

代表取締役 穂谷野 智

(証券コード 4759 東証マザーズ)

問合せ先 経営企画管理本部マネージャー 藤田 圭輔

(TEL 03-5575-5400)

上場廃止、整理ポストへの割り当てに関するお知らせ

当社は、東京証券取引所より、平成 18 年 3 月 14 日付をもって当社株式を整理ポストに割り当てた後、1 ヶ月後の平成 18 年 4 月 14 日（金）に上場廃止になるとの通知を受けましたので、お知らせいたします。

東京証券取引所発表の上場廃止、および整理ポストへの割り当ての理由としては、下記のとおりでございます。

記

(株) ライブドアマーケティング及び同社前代表取締役等 3 名が、証券取引法違反（偽計取引及び風説の流布）の嫌疑で証券取引等監視委員会により告発され、東京地方検察庁により起訴された件で、同社は、親会社等と共謀の上、意図的かつ組織的に、自社の株価に影響を及ぼす等の目的で、自らが当事者となった株式交換に際して不当な交換比率を設定し、それにもかかわらず適正な評価によるものである旨公表するとともに、平成 16 年 12 月期第 3 四半期開示において架空の売上げを計上して黒字転換を果たした旨の虚偽の事実を公表したとされている。これは、既存の株主の保有する株式価値を直接的に希釈化した点及び黒字転換の外観を作出した点において重大であり、投資者の投資判断にとって重要な情報を故意に偽った点で悪質であり、これを組織的に行った点で上場会社としての適格性を強く疑わざるを得ないものであり、自社株について投資者に対する重大な背信行為を行ったものと認められる。また、同社株式については、開示注意銘柄への指定を行っているものの、未だ重要な会社情報についての開示が十分になされたとは到底いえない状況である。

こうした状況は、投資者の証券市場に対する信頼を著しく毀損するものであると認められる。

このような事態となり、株主、お客様、関係各社の皆様には多大なご迷惑をお掛けしたことに對し、深くお詫びを申し上げます。当社といたしましては、このような事態を厳粛に受け止め、引き続き経営諮問委員会と協議しながら今後の経営戦略を策定し、社会から信頼される新たな会社として生まれ変わるべく、今後共ご理解とご支援を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

以 上